

## 第99回全国高等学校野球選手権宮城大会

□大会第14日目 7月31日(月)

準決勝 Koboパーク宮城 2時間5分

仙台育英	0	0	3	0	0	0	1	0	1	5
東陵	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【仙】	36	9	5	1	1	3	5	8	2	1
【東】	31	3	1	0	0	2	7	5	1	0

(球) 大槻 (一) 加藤正 (二) 鴫田 (三) 平岡

【仙】 佐藤瑞・加藤・佐藤瑞 — 三谷・阿部翔

【東】 長谷川・佐川 — 渡部・阿部

▽暴投 なし

▽捕逸 なし

▽本塁打 なし

▽三塁打 山田(仙)

▽二塁打 長谷川, 山田 (仙)  
なし (東)

## 【評】

仙台育英が着々と得点し5-1で東陵を下し、再試合を制した。昨日と同じ、長谷川と佐藤瑞両投手の先発で試合が始まった。仙台育英は3回表、二死二三塁から3番山田がライトヘタイムリーを放ち、幸先よく2点を先制した。四球の後、杉山のライトへのテキサスヒットで加点した。山田は7回・9回にも適時打を放つなど、3安打4打点の大活躍であった。東陵は最終回到1点を返す意地を見せたが、仙台育英の長谷川・佐川両投手の前に散発3安打に抑えられ惜敗した。明日は宮城県を長年牽引してきた仙台育英と東北が決勝で激突する。